



風水害に備える ～風水害からいのちを守る～



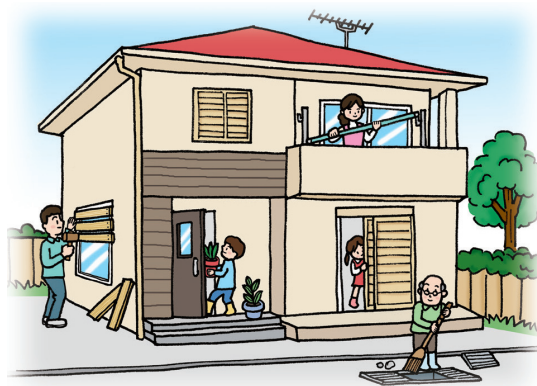
地域の特徴を知る

- 地域の気象特性を知っておきましょう。
- 洪水になりやすい、土砂災害の危険があるなど、住んでいる地域の危険ポイントを知っておきましょう。



積極的な情報収集を

- 警報や注意報の内容を理解し、日ごろから天気図のみかたや、災害対応を考えておきましょう。
- 正確な情報収集の方法を確認しておきましょう。
- 備えをしておきましょう。



早めの避難行動

- さまざまな風水害、共通するのはとにかく安全な場所へ迅速に避難することです。正しい判断と早めの行動が大切です。
- 山や海や川に様子を見に行くのは危険です。近づかないでください。



地域の特徴を知る



- 地域によって繰り返し起きる自然現象や、発生しやすい自然災害を知り、地域の防災対策に役立てましょう。過去の気象データや地域の危険ポイントを知っておきましょう。

最新情報や天気図を確認



- 最新の天気予報に注意しましょう。
- 天気図から自然現象と災害との関係について理解しましょう。
- 市町村からの避難指示等の発令に留意し、キキクル（危険度分布）や河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしましょう。

事前に風水害に備える



- 大雨が降る前、風が強くなる前に屋外や家の中の備えをしましょう。
- 屋外は窓やシャッターの施錠及び補強、側溝や排水溝の掃除、物品の固定等をしましょう。
- 屋内はガラスに飛散防止のフィルム貼付、浸水に備えて物品の上層階への移動、非常備蓄品の確認等をしましょう。